

BankARTschool

2009年度 4-5 月期募集案内

BankARTスクールは、横浜・馬車道に残る歴史的建造物を芸術文化に活用したBankART1929のプログラムのひとつとして、2004年4月に開校しました。BankARTスクールの守備範囲は美術・演劇・写真・建築・音楽・ダンスなどアート全般におよび、講師は各ジャンルの第一線で活躍する人たちがばかり。子供向けのワークショップから専門性の高い講座までレベルはさまざまですが、いずれも少人数制で、講師と受講者同士の親密な交流を重視する現代の寺子屋をめざしています。BankARTスクールは日曜を除くほぼ毎日、休み無く開講しています。この5年間で講座160、延べ465人の講師の方々をお招きしました。受講生は4歳のおじょうちゃんから85歳のおじいちゃんまで、延べ2,400人をこえます。

ぶっちゃけ話、これらの講座をうけたところで即戦力にはならないし、なにか資格が得られるわけでもありません。受けるだけではなんの役にも立たないのです。むしろここから自分たちでなにを立ち上げていくのか、それが問われているのです。

BankART スクール校長 村田 真



月 mon. 19:30-21:30

梅若猶彦

能 一形(かたち)への従順と反抗

4月20日、27日、5月4日、11日、18日、25日、6月1日、8日



芸術の実践者は、伝統がもつ形(かたち)に対して従順と反抗の両方の姿勢を同時にもたなければならない。数百年の年月によって培われた形を習得するためのコツはそれに対する無条件の尊敬と、それとはまったく逆の冷めた目で見える能力、ときには小馬鹿にする冷酷さである。それは好きな人をいじめてやろうとするのに似ている。ここに至って、このいたずら者はある意味で誰よりも形を大切にしていると言えるのである。

うめわかなおひこ：能楽師シテ方。1958年大阪府生まれ。多くの能楽で自ら演じる傍ら、創作能や現代舞踊とのコラボレーション等にも積極的に取り組む。現在、静岡文化芸術大学准教授、ロンドン大学客員教授を経て、フィリピン大学デイルマン客員教授を務める。主な著書に『能楽への招待』など。BankART「食と現代美術part1・2」で、それぞれ「ショートケーキ食べたで〜トリスタンとイゾルテより〜」「一泊二食付き」を、2008年スクール受講生有志達とともに立ち上げたBelibi-yo Strassburg Company公演「世界最高の演劇 Italian Restaurant!」を上演。

火 tue. 19:30-21:30

村田 真

古典に現代美術を読む

4月7日、14日、21日、28日、5月5日、12日、19日、26日



レオナルドに先端芸術家の自覚を感じ、ティツィアーノに表現主義の萌芽を嗅ぎとり、フェルメールにフォトリアリズムの完成を見る。クールペに個展の重要性を学び、モローに抽象絵画の先駆を発見し、高橋由一に「日本洋画」の原点を求める。ルネサンスあたりから19世紀ごろまで、古典的絵画のなかに現代美術の散種を読みとり、逆に現代美術の古典性を浮き上がらせる試み。

むらたまこと：1954年東京生まれ、東京造形大学卒業。びあ編集部を経てフリーランスの美術ジャーナリスト。東京造形大学および学習院女子大学非常勤講師、BankARTスクール校長。現在刊行中の小学館ウィークリーブック『西洋絵画の巨匠』(全50巻)のうちの、「ゴッホ」「フェルメール」「ゴーギャン」「プリューゲル」「モロー」「ドラクロワ」「ルーベンス」を構成・執筆。またBankART出版からも10年間のレビュー集を近日刊行予定。

水 wed. 19:30-21:30

THE横浜 part1

4月8日、15日、22日、29日、5月6日、13日、20日、27日



鎌倉、開港150、ニュータウン、森林等、複雑でゲームのような街、横浜市の定義は難解です。このプログラムは、昨年末に18区を巡った「出張BankARTスクール」がベースになっています。今回は私達が見聞きし、体験したこと、出会った人を招き、今現在の横浜を形成する多様な表情を紹介します。

農業専用地区と地産地消の現在

竹内昌弘(野毛山動物園)+田波 静(横浜市環境創造局農業振興課)

京浜臨海をいく 北沢 猛(東大)

浜マーケット 地域コミュニティの再生

加茂紀和子(みかんぐみ)+岩本真実(K2インターナショナルジャパン)

+横浜都市整備局

横浜の都市住宅 曾我部昌史(みかんぐみ)

高齢化団地のこれから

大江守之(慶応大学)+並河恵美子(NPO法人ARDA)

郊外で芽吹くアートシーン

渡辺好明(TAPプロジェクト)+石山克幸(GROUP創造と森の声)+

本間 純(AOBA+ARTプロジェクト)+浅葉和子(金沢文庫芸術祭)

+大塚 宏(さかえdeアート)+北川 純(造形作家)

失われた歴史的建造物

國吉直行(横浜市都市デザイン室)+堀 勇良(元文化庁・予定)

地域コミュニティのデザイン

岩室晶子(I loveつづき)+中村雅子(武蔵工業大学)

木 thu. 19:30-21:30

AAL(前田聖志・小川謙治)+中谷日出 アートの伝え方

4月9日、16日、23日、30日、5月7日、14日、21日、28日



グッとくるアーティストに会いたい、鳥肌ものの作品に酔いしれたい。そしてそれをみんなに教えて、そいつらを、そしてその作品たちを好きになってもらいたい。それが「伝える」ってことの一番の動機ではないかと思います。たくさんの人に伝えたい。家族に伝えたい。好きな人に伝えたい。テレビ番組制作から、作家取材、インタビュー。実際にアーティストを呼んだり、映像を作ってみたり。アートを切り口に、「伝える」ということを考えてみたいと思います。

AAL(まえだきよし・おがわけんじ)：インタビューユニット。世の中での評価なんてどうでもいい、ただ僕らが面白いと思うアーティストたちに会に行きたい。そんなコトを考えながら世界中のアートフェスティバルや展覧会、制作の現場などを取材し映像で紹介している。2人とも、本業はTVディレクター。仕事場で培ったノウハウと、人の伝手を存分に活かして、日々、課外活動に動んでいる。

なかやひで：NHK解説委員。NHK BS2のアート番組「デジスタ」ナビゲーター。NHKシンボルマーク、BSおよびハイビジョンロゴマークのデザイン、BSプロモーション(BSぜんぶやる)映像監督、長野オリンピック国際発信公式映像監督、グッドデザイン賞選定委員、JVA大賞審査委員、日本グラフィックデザイナー協会情報化委員など多方面で活躍。

金 fri. 19:30-21:30

原口典之 社会と物質

[特典]
展覧会+公開対談+5.16田中沢公演
+5.17近藤等則公演、チケット各1枚

4月10日、17日、24日、5月1日、22日、29日、6月5日、12日



5月8日から6月14日まで、BankART Studio NYK全館3,000m²を使用しての大規模な個展を開催する原口氏によるワークショップと対談シリーズ。

ワークショップ

紙と鉛筆ワーク／ひもを使って／破片を使って／正方形について／形体とテキストチャー／色彩とテキストチャー

公開対談 展覧会チケット お持ちの方1,000円/回 お持ちでない方1,500円/回
5.22 清水哲朗(東京造形大学)+小林晴夫(元Bゼミスクール)+大泉英夫(スカイホーク特集号編集)

5.29 関根伸夫(造形作家)

6.5 田中信太郎(造形作家)

6.12 福佐 廉(美術評論)

はらぐちのりゆき：1946年神奈川県横須賀市生まれ。66年より美術活動をはじめ。77年「ドクメンタ6」(カッセル/ドイツ)での出品で衝撃的デビュー。主な展覧会は、89年「現代美術への視点/色彩とモノクローム」(東京国立近代美術館)、88年「(C)Over」(P.S.1 / NY)、97年「光州ビエンナーレ」(光州/韓国)、2001年「NORIYUKI HARAGUCHI」(レンパッハハウス市立美術館/ミュンヘン)、07年「黒の方形-マレーヴィッチへのオマージュ」(ハンブルガー Kunstst.ハレ/ハンブルグ)、KUNST-STATION SANKT PETER KOELN(ケルン)

土 sat. 16:00-18:00

横浜迷宮学

4月11日、18日、25日、5月2日、9日、16日、23日、30日



中華街・伊勢佐木町・みなとみらい…横浜といえば必ず登場する華やかなこれらのゾーンに対して、国道16号線を越えた大岡泊いには古くから続く個性の強い魅力的な地域が広がっています。複雑で多様な人種と階層からなるこの街にアートや食をキーワードに新しい動きが始まっています。基本的に座学1回、現地1回で進行します。

野毛

田井昌樹(野毛飲食業協同組合)+中田 博(飲食ラボ)

びおシティ

森本正治(三菱地所横浜支店)+三浦経良(元都市整備局)

寿

岡部友彦(コトラボ)+佐藤真理子(寿オクルタティブス)+

河本一満(まちづくり調整局)+橋本 誠(プロジェクトディレクター)

黄金町・日ノ出町

一ノ瀬成和(桜まつり実行委員会)+谷口安利(koganeX)+

山野真悟(黄金町バザール)

BankARTschool 2009年度 4-5月期 募集案内

BankARTスクールの概要

基本的に通1回、2ヶ月間で全8回。定員は20名程度。講座時間は19:30~21:30(土曜日は16:00~18:00)です。場所は、基本的にBankART Studio NYKになります。

スクール受講生の特典

受講生には学生証を発行します。また、BankARTショップでの買い物か5%割引、BankARTバブおよびカフェの1,000円チケットが10%割引となります。

アシスタントの募集

BankARTスクールでは、講座の記録やサポートをお願いするアシスタントを募集しています。アシスタントの方は、記録担当の講座を無料で受講することができます。意欲のある方のご参加をお待ちしております。

お申し込み方法

①受講したい講座名 ②お名前 ③ご住所 ④電話番号 ⑤メールアドレスを、メール・FAX・電話のいずれかにてお知らせください。その際に受講料の振込先をお知らせいたします。1講座15,000円(税込み)。はじめての方は入学金3,000円(税込み) も一緒にお支払いいただきます。受講料、入学金をお振り込みください。入金が確認でき次第、手続き完了となります。また、講座によっては別途材料費や資料代がかかる場合があります。なお定員になり次第、申し込み受付を終了させていただきます。また、一旦納入された受講料は返金できませんのでご了承ください。

お申し込み・お問い合わせ: BankARTスクール事務局

school@bankart1929.com TEL 045-663-2812 FAX 045-663-2813

BankART Studio NYK 〒231-0002 横浜市中区海岸通3-9